

第59卷 第7号

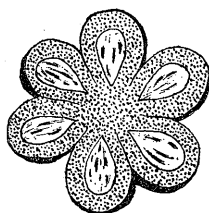
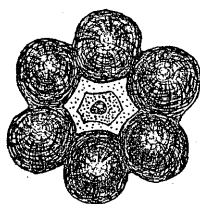
(通卷第677号)

Vol. 59 No. 7

植物研究雜誌

THE JOURNAL OF JAPANESE BOTANY

昭和59年7月 July 1984



津村研究所

Tsumura Laboratory

TOKYO

昭和五十九年七月十五日印刷

昭和五十九年七月二十日發行
（郵便物認可）

目 次

黒川 道: ウメノキゴケ属におけるジフラクタ酸とバルバチン酸の産出 193
 K.C. ナイツ・H.M. デビ: ベゴニア属 2 種の花粉と胚珠形成 199
 山崎 敬: 九州・四国におけるミツバツツジ類の新種と新変種 204
 常谷幸雄・大場秀章: 西南日本に自生するサキシマフヨウ (新称) について 214
 雑 録
 山中二男: 四国北東部に野生するキク属 211 — 小林義雄: 日本の植物画家
 たち(1) 223
 高等植物分布資料 (110) 222
 新 刊 198, 203

Contents

Syo KUROKAWA: Joint occurrence of diffractaic and barbatic acids in *Par-*
melia, subgenus *Amphigymnia* (Lichenes) 193
 K.C. NAIDU & H.M. DEVI: Embryology of two species of *Begonia* 199
 Takasi YAMAZAKI: Some new taxa of *Rhododendron* sect. *Brachycalyx* in
 Kyushu and Shikoku, Japan 204
 Yukio JOTANI & Hideaki OHBA: A wild *Hibiscus*, *H. Makinoi* sp. nov.
 from S. W. Japan 214
 Miscellaneous
 Tsugiwo YAMANAKA: Variation in the genus *Chrysanthemum* in north-
 eastern Shikoku 211 — Yosio KOBAYASI: Botanical artists in Japan (1)
 223
 Materials for the distribution of vascular plants in Japan (110) 222
 Book review 198, 203

〔表紙カットの説明〕 オオホシミゴケ属地衣の被子器とその横断面。被子器の核は通常
 4-7 に分かれ、それぞれが独立の被子器のように見えるが、孔口は共通のものが1
 個あるだけである。 (黒川 道)

〔Explanation of the cut on the cover〕 A perithecium of *Parmentaria* (Lichenes)
 (left) and its transverse section. The nucleus of perithecium is usually
 divided into 4-7, each of which appears to be a separate perithecium, and
 has a common ostiole at the center. (Syo KUROKAWA)

投稿規程

1. 論文の投稿者は原則として本誌1年以上の購読者であること。
2. 文章は簡潔に書くこと。
3. 論文の脚注に著者の勤務先（勤務されていない場合は住所）とその欧文訳を付記すること。また、継続論文は脚注に前報掲載の誌名、巻数、頁、年号を入れること。
4. 本論文と雑録の著者名にはローマ字綴りを、題名は欧和両文で付けること。
5. 和文原稿は平がな交じり、横書のこと。植物和名には片かなを用い、なるべく400字詰の原稿用紙を用いること。欧文原稿は“一行あき”にタイプすること。
6. 和文の本論文には欧文の、欧文のそれには和文の簡単な摘要をつけること。
7. 原図には必ず倍率を表示し、図中の記号、数字には活字を貼り込むこと。原図の説明文は2部を作製し、1部はたやすく剝がすことができるように貼っておくこと。図は刷上りで頁幅か又は図の側方に10字以上のあきが必要である。
8. アート紙使用のプレートについては実費を著者で負担のこと。
9. 登載する順序や体裁は編集部にお任せのこと。活字の指定は編集部ですが、特に希望される個所があれば鉛筆で記入のこと。
10. 投稿者は必要とする別刷数（50の倍数）を原稿に明記すること。本論文に限りそのうち50部は無料、それ以上は著者負担のこと。
 - a. 希望される別刷の部数は論文原稿に明記のもの以外は引き受けない。
 - b. 雑録の別刷は1頁以上のもので実費を著者が負担する場合に限って作成する。
 - c. 著者の負担する別刷の代金は印刷所から直接に請求するので印刷所へ御送金のこと。御送金の後に別刷を郵送する。
11. 送稿の際には住所と郵便番号とを明記すること。
12. 送稿や編集に関係した通信は 〒201 東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号 津村研究所, 岡田 稔あてのこと。

編集員

Members of Editorial Board

原 寛 (Hiroshi HARA)

編集員代表 (Editor in chief)

千原光雄 (Mitsuo CHIHARA)	井上浩 (Hiroshi INOUE)
伊藤洋 (Hiroshi ITO)	金井弘夫 (Hiroo KANAI)
木村陽二郎 (Yojiro KIMURA)	木村雄四郎 (Yushiro KIMURA)
小林義雄 (Yosio KOBAYASI)	黒川遣 (Syo KUROKAWA)
三浦宏一郎 (Koichiro MIURA)	大橋広好 (Hiroyoshi OHASHI)
岡田稔 (Minoru OKADA)	津山尚 (Takasi TUYAMA)
山崎敬 (Takasi YAMAZAKI)	

昭和五十九年七月十五日印刷
昭和五十九年七月二十日発行
第三種郵便物認可

代 金 払 込

- 1) 本誌代価普通号1部 550円, 増大号は別に定めます。
- 2) 1ヶ年分 6,000円 (送料別)。
- 3) 代金払込は, 〒201 東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号 津村研究所 (振替東京 8-1680) あてにお送り下さい。

Overseas annual subscription rates: 8,500 yen including postage.
Payment in Japanese currency only.

All communications to be addressed to the Editor

Minoru Okada

Tsumura Laboratory, 1-9-9, Izumihoncho, Komae-shi, Tokyo, 201 Japan

昭和59年7月15日印刷
昭和59年7月20日発行

編集兼発行 岡 田 稔

印刷者 富 田 潔
〒176 東京都練馬区豊玉北2の13

印刷所 学術図書印刷株式会社
〒176 東京都練馬区豊玉北2の13
電話 (991) 3754番

発行所 津 村 研 究 所
〒201 東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号
(振替 東京 8-1680)
電話 (489) 4158番

定 価 550 円
不 許 複 製

「植物研究雑誌」第五十九巻 第七号 定価 五五〇円